

平成29年度

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校 研究発表会のご案内（第1次）

平成29年9月
横浜国立大学教育学部附属横浜中学校
校長 中嶋 俊夫
<http://www.yokochu-ynu.com/>

研究主題：新しい時代に必要となる資質・能力の育成への試みⅢ ～学びをつなぐ・ひらく カリキュラム・デザイン～

平成29年度の研究発表会を次のとおり開催いたします。ご多用とは存じますがご参会いただき、ご指導・ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

期日：平成30年2月23日（金）：国語・音楽・美術・保健体育・家庭・英語 / ICT（協議会にて実践報告）
平成30年2月24日（土）：社会・数学・理科・技術 / ICT（協議会にて実践報告・講演）

会場：横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

内容：各教科による公開授業（AM），研究協議・講演（PM）

- 基調提案に沿って教科ごとに研究発表を行い，教科調査官（文部科学省）等の先生方にご指導・ご講演いただきます。研究協議の中では，生徒による授業感想の発表や共同研究者（横浜国立大学）からの提案もごさいます。
- 各授業では必要に応じてICTを使用いたします。
- 2次案内は12月中旬を予定しています。参加申込は12月下旬から本校ホームページで受け付けいたします。

神奈川県横浜市南区大岡2-31-3
（地下鉄弘明寺駅1分 京浜急行弘明寺駅8分）

今年度の研究主題について

昨年度の研究では、「資質・能力」の育成のためには，単元全体を見渡した授業構想や，生徒の学びの実態に即して授業計画を改善できることの重要性が明らかになりました。これは，教員のカリキュラムの構想力に関わる課題と言えます。新学習指導要領では，社会に開かれた教育課程の実現が目指されています。今日の教室での学びが，生徒たちのよりよい人生や社会を創造する力にひらいていくために，どのようにカリキュラムを工夫したらよいのでしょうか。各教科ならではの「見方・考え方」を働かせながら，生徒たちの学びの経験が有機的に関連づいていくためのカリキュラム・デザインについて提案いたします。



お問い合わせ先：研究主任 高橋 あずみ
E-mail: takahashi-azumi-bg@ynu.ac.jp